

# 北見での思い出づくりの集い

平成26年8月31日(日)、北見赤十字病院の臨床研修医、6名の皆さんが参加して、交流を深める、「北見での思い出づくりの集い」が夏の日差しが心地よい野付牛公園(イチイの森)で開催。午前中はフォークダンスに興じ、正午からは焼き肉料理とおホーツクビールで食事を楽しみました。

## 背景と目的

北見赤十字病院では、医師確保の一つとしてマッチングによる臨床研修医の受け入れを積極的に行っています。

病院は臨床研修医の指導体制、給与、などの改善・強化に取り組んでいます。

臨床研修で日頃ご苦労している先生方に北見市民として、その感謝の気持ちを伝え、北見での研修が少しでも楽しかったとの印象を残して欲しいと思っています。

大きですが、医師確保の一助にそして、地域医療に新たな風を興そうと「北見での思い出づくりの集い」を企画

## 目的

臨床研修に取り組んでいる先生方、そしてそれをサポートしている検査部門や事務部門の皆さんをお招きし、フォークダンスと焼き肉パーティーで交流し、非日常の一時を楽しみ、過ごして戴こうと、開催することになりました。

## 協力へのお願い

私達の会は会費で

運営しています、その予算は恥ずかしながらとても少なく、皆さんをお招きする財力はありませぬ。

そこで企画書を作り、協力のお願いにそれぞれの企業を訪ねることになりました。

今年6月のある日、(株)坂口精肉店の本社を訪問。坂口政義(代表取締役社長)さんと面談をす

ることが出来ました。

当方の企画をお話をするとその場で協力を即断してくれました。「このようなことは北見市民の誰かがやらなければならぬこと、無償で全面的に支援する、詳しくは味覚園栄町支店と打ち合わせをして下さい」とのご指示を戴きました。

その勢いで、おホーツクビール(株)の渡辺克良(代表取締役専務)さんを訪ね、私達の企画を話しました。

気持ちよく賛同して、地ビールを無償で提供して戴くことになりました。

午前中のフォークダンスは北見フォークダンス協会とアクセスすることが出来、大西会長さん外10名ほどの会員の皆さんからフォークダンスを優しく教えて戴き、共にダンスを踊ってくれたことになりました。



## お招きのチラシ

上のようなチラシを作り、病院のイントラネットでお招き

誘いをしました。

平成26年8月16日(土)、北海道

新聞が「名物の焼き肉、ビール味わって、



北見日赤の研修医ら 激励 支援する会、31日集い」の見出しで3段の大きなスペースを使い、カラーのカット入りで予告報道をしてくれました。